



アフリカ進出の拠点 モーリシャス投資の魅力



ECONOMIC
DEVELOPMENT
BOARD MAURITIUS





モーリシャス経済開発庁 (EDB) は、
モーリシャス国家に属する公的機関です。



数字で見る モーリシャス



人口
130万人



排他的経済水域 (EEZ)
230万km²



面積
2,040 Km²



一人当たり GNI
12,375ドル (2018年)



識字率
92.7%



二国間協定
46 DTAA | 28 IPPA



言語
英語・フランス語



インフレ率
3.2% (2018年)

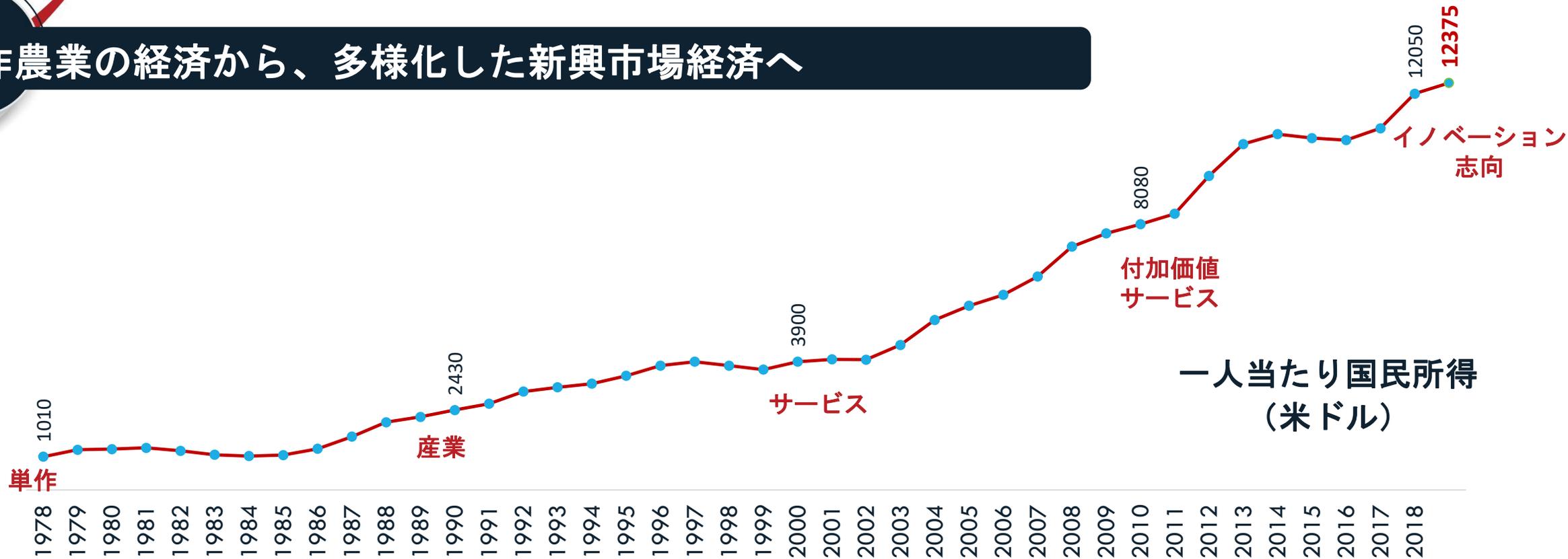


実質GDP
成長率
3.8% (2018年)



ムーディーズ
信用格付け
Baa1

単作農業の経済から、多様化した新興市場経済へ



一人当たり国民所得 (米ドル)

砂糖

繊維製品

観光

金融サービス

ICT/BPO

水産物

スマートシティ
 アフリカ戦略
 ハイテク産業
 イノベーション主導型の成長

ビジネス機会

主要セクターのGDP貢献率

製造

12.9%



観光 & 海洋経済

10.8%



金融サービス

11.7%



不動産事業 & 建設

10.5%



ビジネス機会

主要セクターのGDP貢献率

物流
6.5%



教育
4.8%



生命科学 &
医療
4.5%



農産工業
3.2%

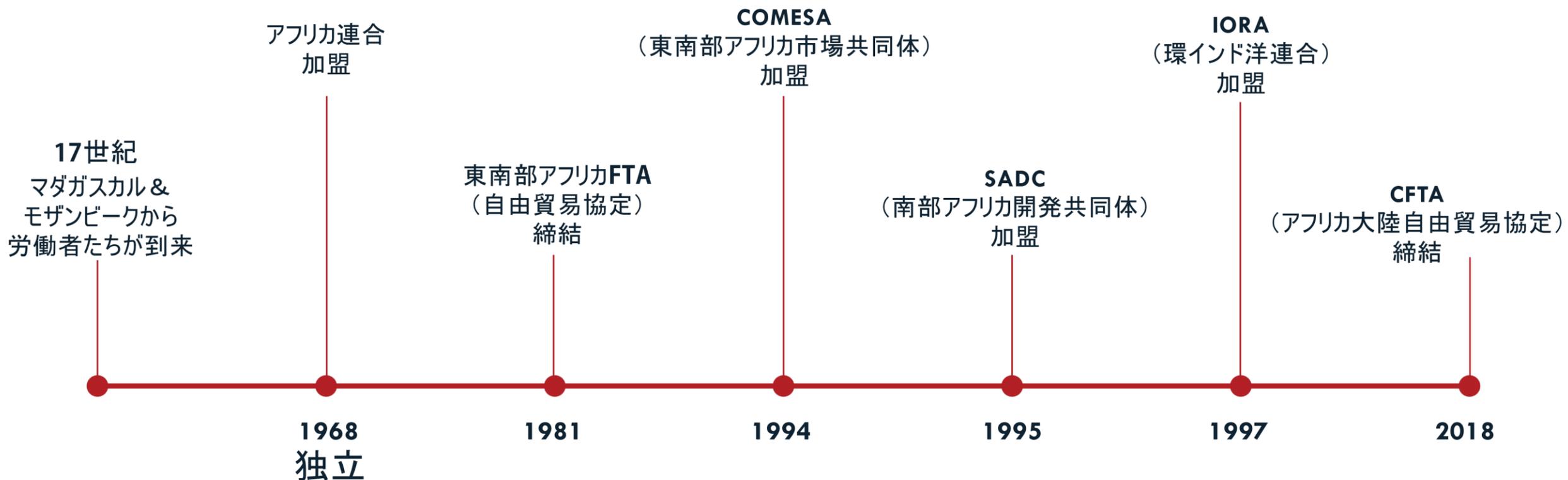


クリエイティブ産業
3.5%



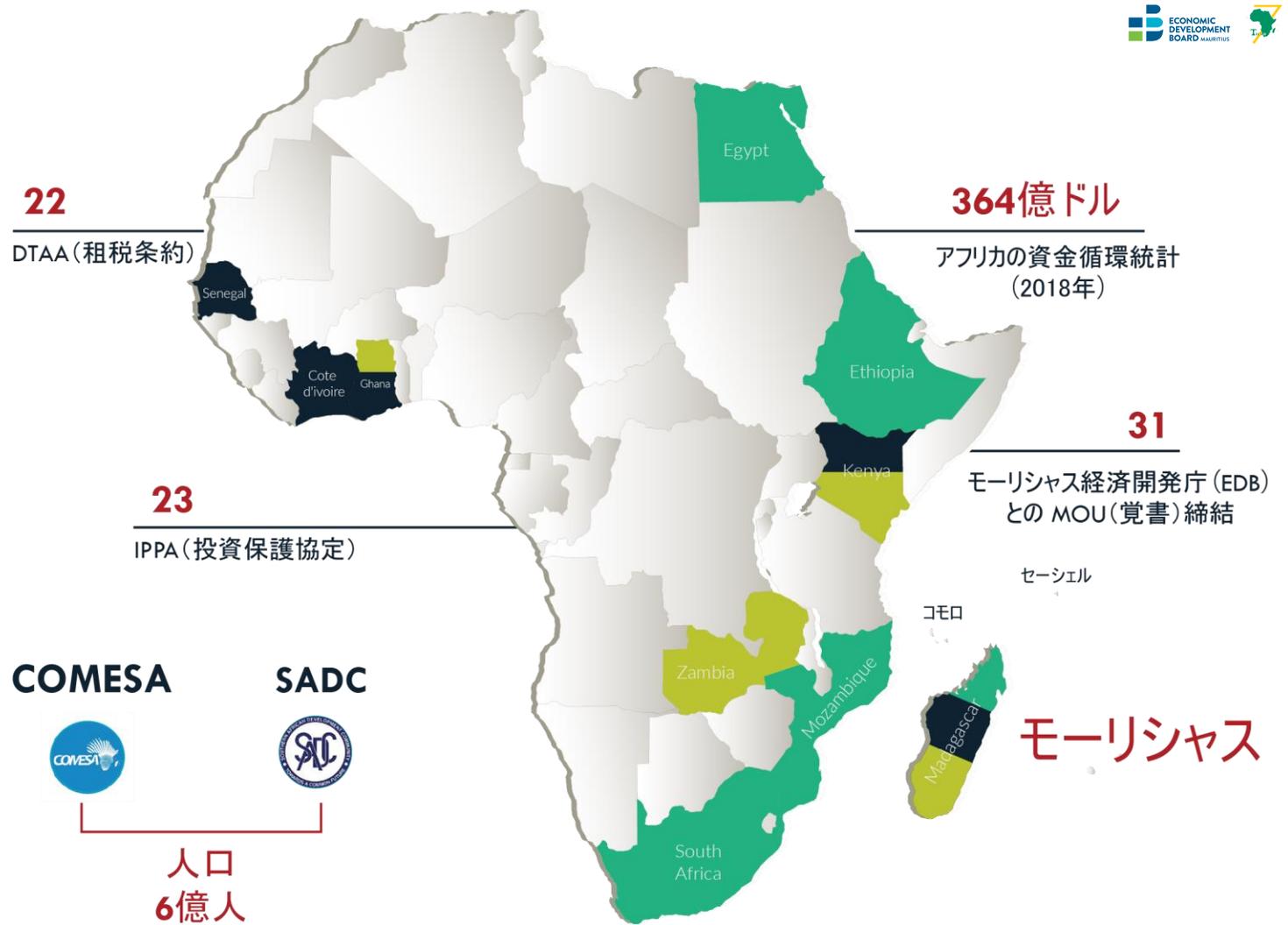
ICT & BPO
5.7%

アフリカとモーリシャス間の歴史的背景



経済特区

- セネガル - インダストリアルパーク
- コートジボワール - ICT & バイオテクノロジーパーク
- ガーナ - テクノロジーパーク
- ケニア - インダストリアル & ロジスティクスパーク
- マダガスカル - テキスタイルシティ



- モーリシャス在外公館を置くアフリカ国家
- 二国間協力協定を締結済みのアフリカ国家
- モーリシャス関係者と共同開発した経済特区を有するアフリカ国家

いまアフリカに投資すべき理由

5.6

兆ドル - 2025年までの
消費者&企業支出を予測

13

億人 - 2050年までに人口の
爆発的増加を予測

3000

万km²の土地面積 -
ヨーロッパの3倍

400

社の年間売上は10億ドル超

1.22

億人 - モバイル金融サービ
スを利用するアクティブ
ユーザー数

90

都市で、2030年までに
居住者数が100万人超に
(現在は50都市)

54

か国で、世界最大と
なる自由貿易地域の
設置を検討

2倍

2025年までの製造業生産高
の予測成長



Africa

主な強み



起業家精神



若年人口の多さ



成長率の高さ

出典：マッキンゼー



アフリカ 金融の 中核

高度な金融エコシステム

金融部門



国内および国際銀行
20

総貯蓄額
270億ドル超

自己資本比率 **18.2 %**

証券取引所



〔モーリシャス証券
取引所〕

時価総額
110億ドル

200以上の
上場有価証券

68.1億ドルの
資金を調達

AFRINEX (準備中)
ボンベイ証券取引所、
デリバティブおよび
商品取引と連携

サービス プロバイダー



管理会社
182

法律事務所
51

会計士 **3000人**

弁護士 **750人**

ファンド
マネージャー
474人

投資銀行 **6**

保険部門



国内外の保険事業 **40**

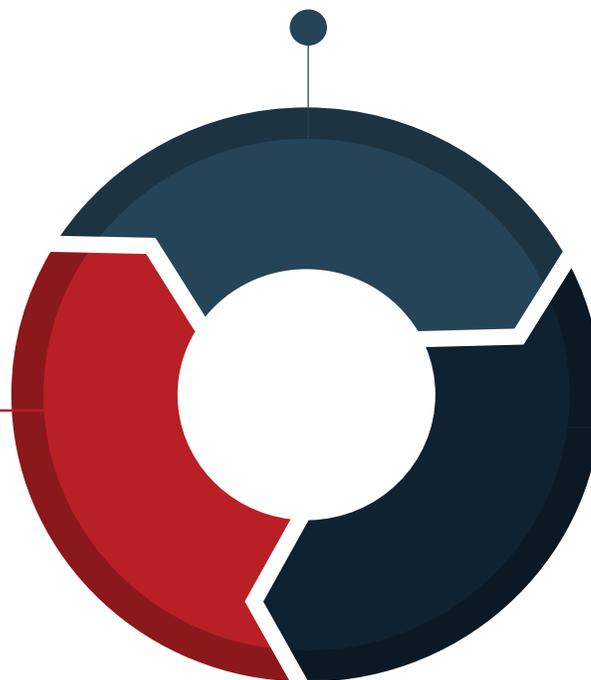
GDP貢献度 2.6%

高度な金融エコシステム

国際企業：12,500 | グローバル基金：1,028
 | 運用資産 4000 億ドル | 個人富裕層 約 4600 名

事業およびライセンスで ニッチ領域を開拓

- ファミリーオフィス
- 投資銀行
- 地域本社
- グローバルトレジャリーマネジメント
- 国際法律事務所



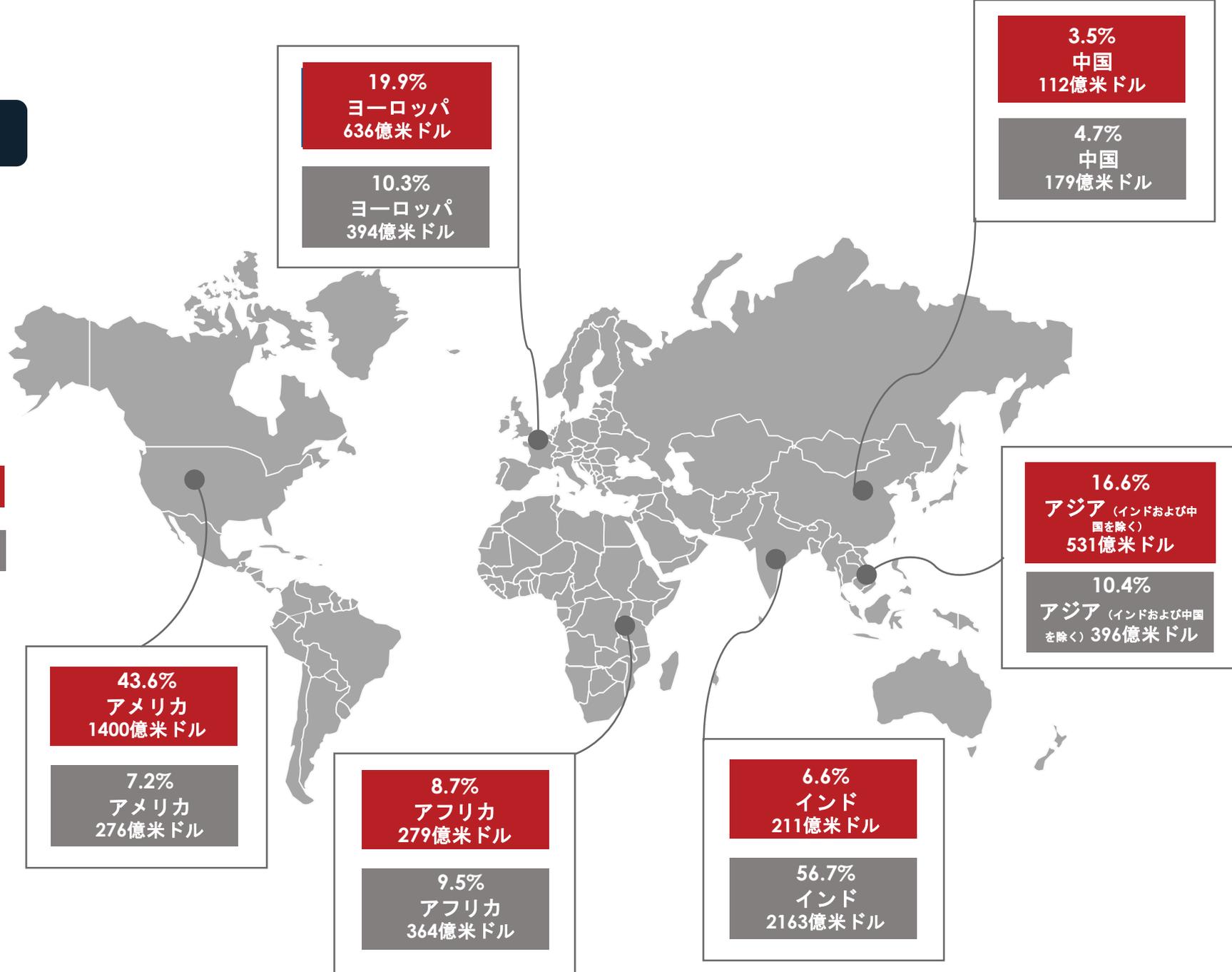
OECDホワイトリスト指定

- **規定条件に準拠**：
アイルランド、
ノルウェー、シンガポール、
エストニア、フランス、
イタリア、ジャージーと同等
- **127の管轄区域との
自動交換メカニズム**

MIFC投資

対内投資

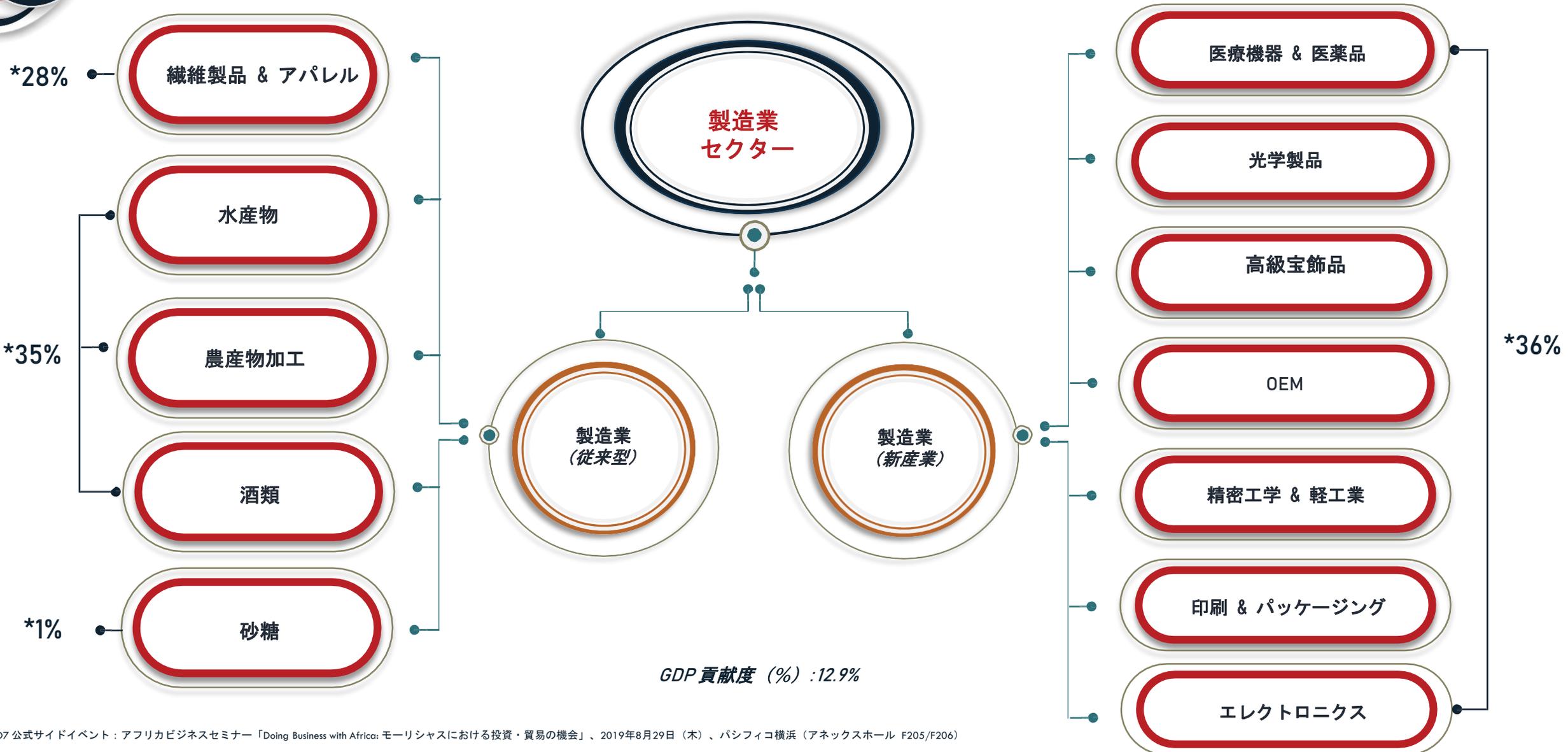
対外投資





アフリカ トップクラスの 製造基盤

製造業



市場の優位性

優れたマーケットアクセスで、世界人口の26%以上にリーチ可能

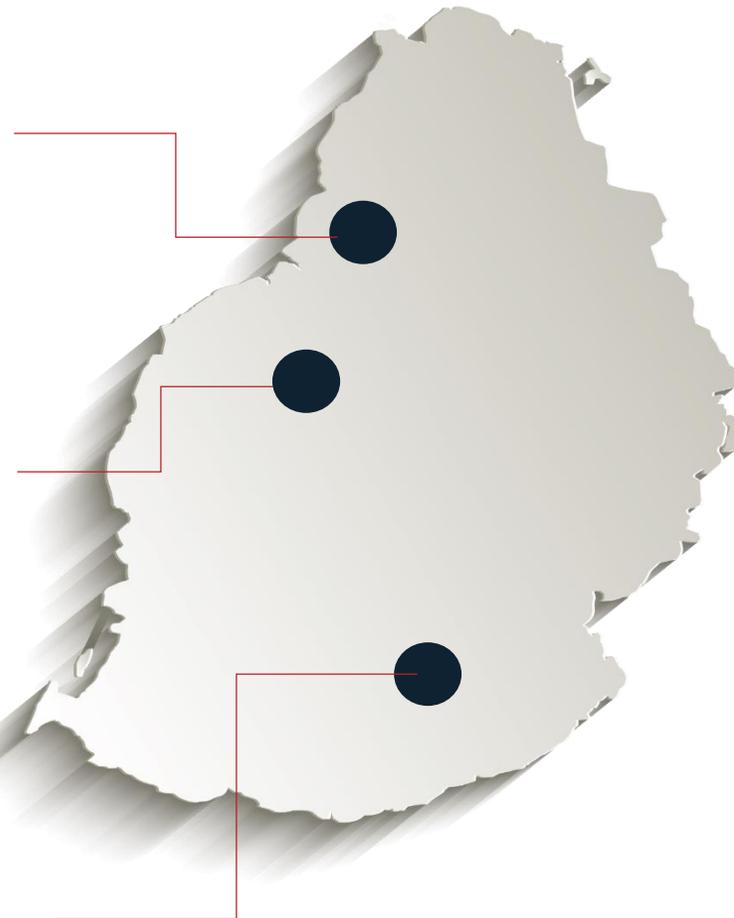


インセンティブ

**Riche Terre インダストリアル
ビジネスパーク (100ha)**
ロジスティック/
ウェアハウジング/製造

**コート・ドール
ハイテクパーク (35ha)**
医療機器/OEM/エレクトロニクス/
精密工学関連事業

**ローズベル 医薬品および
ライフサイエンスパーク (20ha)**
医薬品および製剤/委託研究/
研究開発/試験場/治験関連事業

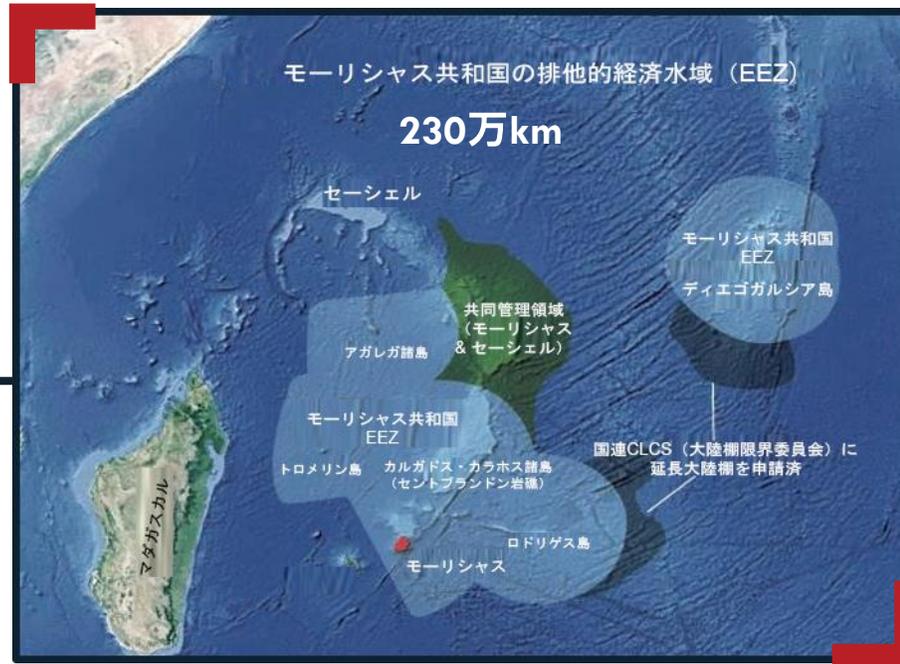


- 医薬品、医療機器、ハイテク製品製造業者への8年間のインカムタックスホリデー
- 輸出に関する法人税 3%
- 海上貨物リベート計画
- 市場投入計画
- ハイテク製造機器への投資に対する年5%の税額控除（向こう3年間で15%）
- 製造業に特化した工業施設の機械、設備、建設に対する50%の加速償却



新規 開発戦略

海洋 国家 モーリシャス



炭化水素および
ミネラルの
海底探査



漁業、水産物加工、
および農業



海洋深層水
用途
(DOWA)



海洋サービス
(船舶登録、
マリンファイナンス、
ICT、海洋観光)



港関連事業



海洋再生可能
エネルギー



海洋知識

LNG戦略

注力する事業：

- ・ 発電用内部消費
- ・ 輸送および産業における LNG（液化天然ガス）普及の増加
- ・ 保管および再分配のための LNG 地域ハブ
- ・ LNG用スポット取引ハブ
- ・ バンカーリング（燃料補給）セクターの支援



モーリシャスでのLNG導入アプローチ

内部市場向け Potenレポート

2017年発足
2019年完了

コンサルタントの任命

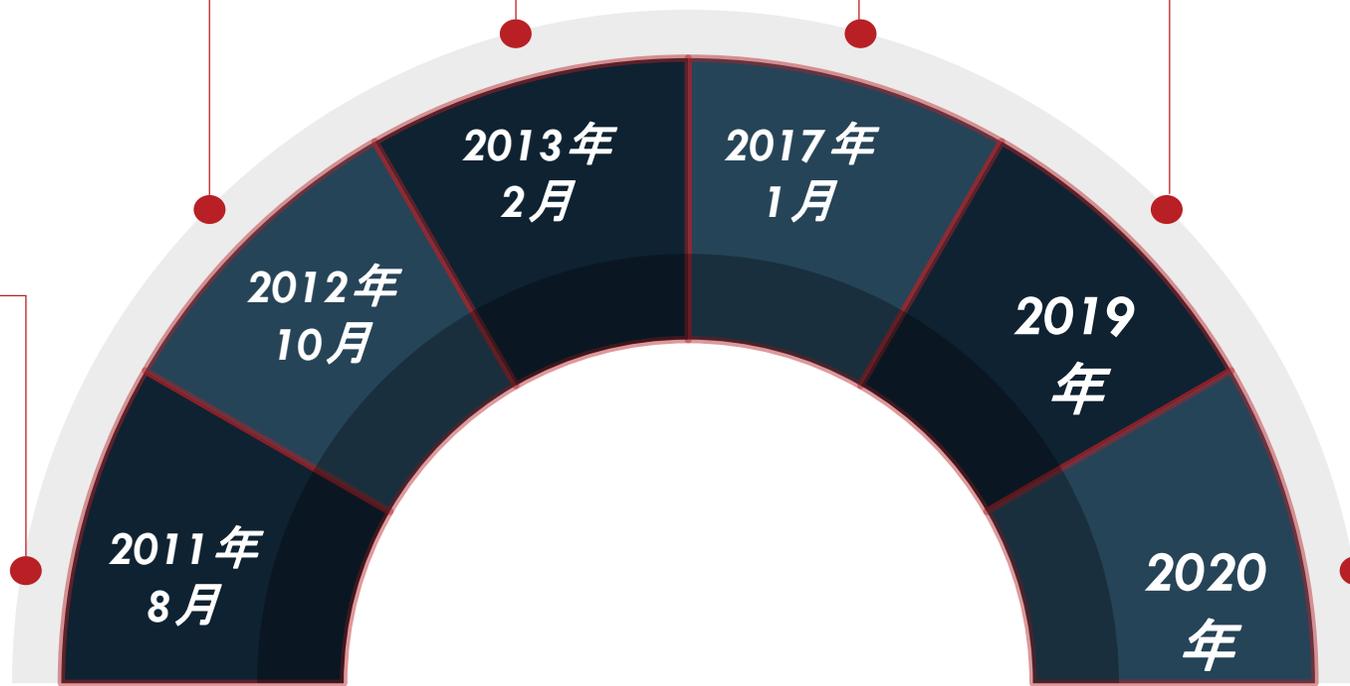
モザンビークとの
MOUおよびNDA
締結

事前実施可能性
EOI（関心表明）

インフラ、管理、
法的枠組みに必要な
STC、EDB、MPA構造

厳密な
市場調査

スポット取引、戦略的な
予備戦略および
枠組み開発を担当する
コンサルタントを任命



観光

今後の観光事業の見通し

現在の観光の枠組み



今後の方向性 - 2025年

GDP貢献度 - 9.1%

観光客 - 140万人

優秀な人材

魅力的な立地のホテル

高所得経済への移行

成功要因

航空アクセスポリシー

マーケティング戦略の刷新

ホテルインフラ投資、新規ホテルの整備

観光商品・素材の多様化

主カブランド



今後の方向性



テーマパーク

MICE

マリーナ & セーリング観光

カジノリゾート

世界的な有名ブランド

1000億モーリシャスルピーの観光収入

200万人の観光客

雇用 — 4万人以上

理想のフィンテックプラットフォーム

「REGULATORY SANDBOX」ライセンス (RSL)

- 規制の枠組みがない中で革新的なプロジェクトを提供
- 認可された RSL プロジェクトを持つ
フィンテック分野のスタートアップ企業が増加：
 - ピアツーピアレンディング
 - 映画完成保証債権
 - ロボ/AI 資産管理
 - 分散型台帳による認証システム

今後のプロジェクト

ロボティクスおよびAIを使用した財務アドバイザリーサービス

- フィンテック企業向けの新ライセンス
- UNODCとの協議を伴うフィンテックの自主規制整備
- 電子署名および電子ライセンスの導入
- 新たなライセンス型アクティビティとしてクラウドファンディングを作成

規制対象業務

デジタルアセットの安全な保管および取引のための新しいライセンス：

- デジタルアセット カストディアンライセンス
- デジタルアセット マーケットプレイスライセンス
- セキュリティトークンオフリングに関するガイダンスノート



拡大に資する ビジネス 環境

世界における モーリシャスの 位置づけ

世界銀行「Ease of Doing Business」
(ビジネス環境ランキング)
(2019年)

190か国中 第20位



フォーブス「Forbes Survey of Best
Countries for Business」(ビジネスに
最もふさわしい国家) (2017年)

139か国中 第39位



Global Competitiveness Index
(国際競争力指数)
(2018 - 2019年)

40か国中 第49位



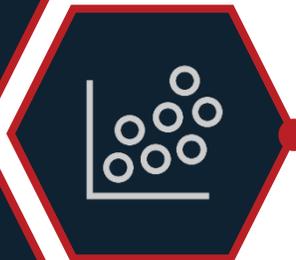
Mo Ibrahim Index of Africa
Governance
(アフリカ諸国ランキング評価)
(2018年)

アフリカで1位



フレーザー研究所
「経済自由度指数」
(2019年)

162か国中 第8位



税効率指数
世界第6位



グッドガバナンスと投資家保護

投資家保護

- The Companies Act 2001 (2001年会社法) および Securities Act 2005 (2005年証券法)
- 仲裁および調停のための国際センター – Mauritius International Arbitration Centre (MIAC)、MCCI Arbitration & Mediation Centre (MARC)、International Centre for Settlement of Investment Disputes (ICSID)
- The Mauritius Arbitration Act 2008 based on The United Nations Commission on International Trade Law Model (UNCITRAL)
(国際連合国際商取引法委員会UNCITRALに基づく2008年モーリシャス仲裁法)
- 最高裁において商業に関する事項を審理する専門的な商業担当部門の設置
- 28か国が署名し締結した投資促進保護協定
- リスティングルール

グッドガバナンス： 透明性と説明責任の確保

- マネーロンダリングおよびテロ資金供与対策のための法整備
- OECDによるホワイトリスト方式の完全管轄権
- 金融活動作業部会による40の勧告に準拠
- 税務行政執行共助条約の固守
- 127か国との情報交換メカニズム
- 東部および南部アフリカマネーロンダリング対策グループ (ESAAMLG) の創設メンバー
- コーポレートガバナンス コード



頑健な インフラ

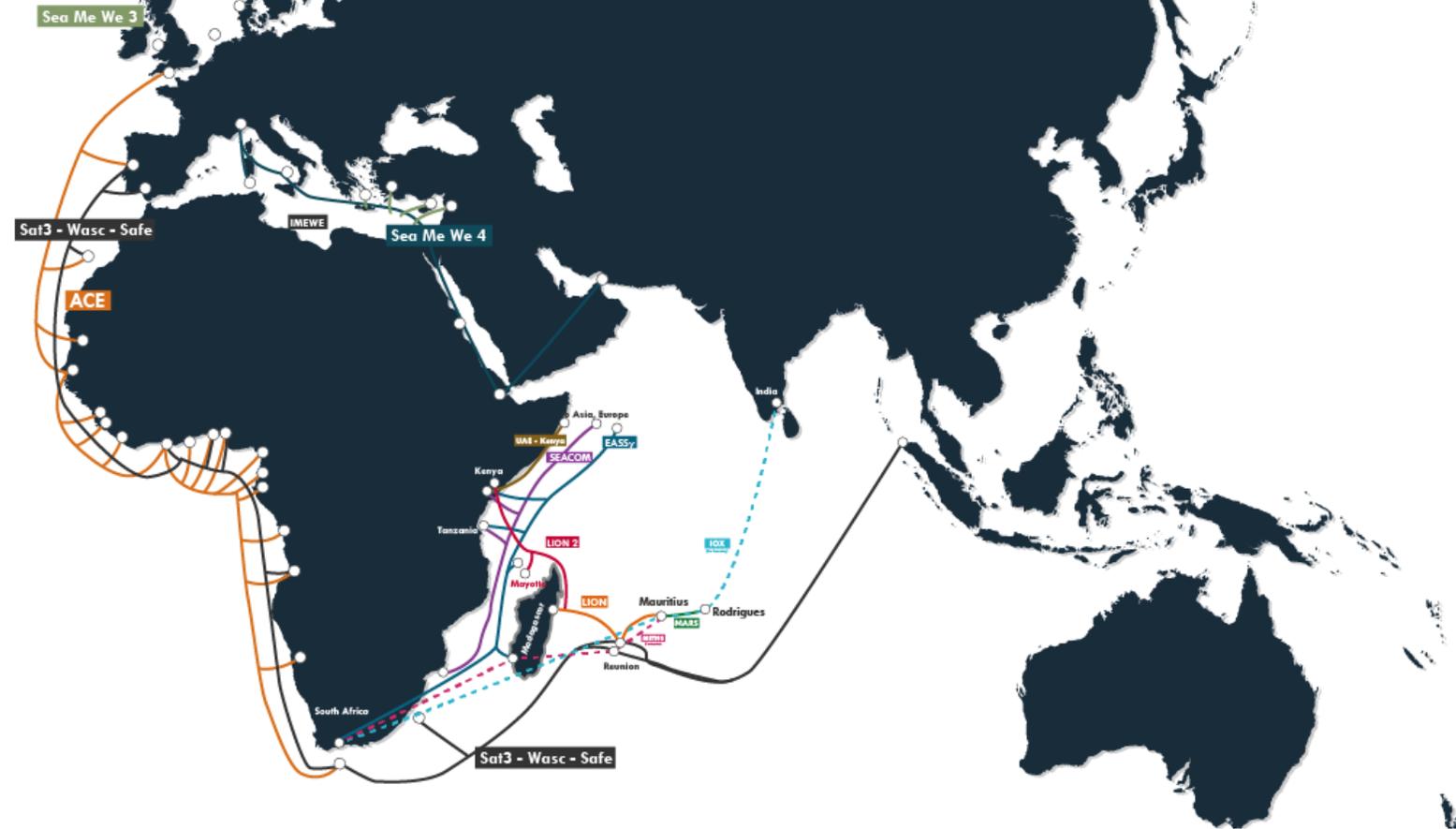
通信

既存の接続システム

- SAFE
- LION
- MARS

今後使用予定のシステム

- METISS
- IOX



航空網

毎日運航

パリ、ドバイ、ヨハネスブルグ

毎週/隔週運航

ロンドン、フランクフルト、
 アムステルダム、パース、
 チェンナイ、デリー、ムンバイ、
 ダーバン、ナイロビ



航空網の活用戦略



モーリシャス
空港

物流

インダストリアルパーク

経済特区

乗り継ぎ客

航空貨物ハブ

港の収容能力

最近の開発状況

- 操船余地の拡張 (800m)
およびコンテナヤードの拡大 (7.5ha)
- 既存のコンテナターミナルの
容量500,000TEUを
750,000TEUへ増加
- 2台の新STSクレーン導入と
7億5000万モーリシャスル
ピーの 設備投資
- 航行水路を
14.5mから16.5mへ浚渫
- 石油および液化天然ガスの
貯蔵設備用に39 haを埋め立て



新規 開発

- 6億9000万モーリシャスルピーをかけたクルーズターミナルの開発（年間60隻のクルーズ船寄港を目標）
- コンテナターミナルのゼロダウンタイムを確保するため2 kmの防波堤を建設
- 航行水路を18mへ浚渫
- 用地の埋め立て: 60Ha
- コンテナターミナルの建設
 - コンテナヤード: 40Ha
- 処理能力: 180万TEU
- 港湾マスタープラン研究における技術経済研究により、プロジェクトの総費用は7億8300万ドルの見込み（防波堤建造および浚渫作業コストの3億7300万ドルを含む）



モーリシャスでの 仕事と 生活

生活の質

きれいな空気

インフラ整備

近代的な病院および学校施設

レジャー

国際的なゴルフコース
ラグーン

多文化社会

豊富な動植物

モーリシャス

住宅用物件の購入

不動産開発スキーム

居住許可

500,000ドル以上の投資で
居住許可証の申請が可能

賃貸

不動産を賃貸物件として
登録可能



税金

登録免許税 - 価格の5%
土地譲渡税 - 価格の5%

品質

購入者保護を目的とした
良質の保険を義務化

スマートシティ

財政的インセンティブ

- 8年間の所得税免除
- 土地譲渡税および登録免許税の免除
- 土地利用の転換に係る税免除
- 付加価値税(VAT)の免除
- 関税の免除

居住権

- 500,000米ドル以上の住居を購入した非市民
- 住居の賃貸または再販の制限なし
- 退職者は生涯不動産権を獲得可能

モーリシャス市民権

- 最低2年間の居住許可付与
- モーリシャスで500万米ドル以上投資

モーリシャスでの仕事と生活



投資家

最低100,000米ドルの投資
年間133,000米ドル以上の取引アパートの
購入可能 (G+2 コンプレックス)

専門家

基本月収1,500米ドル
ICTセクター1,000米ドル
基本月収が3,000米ドルを上回る場合、
アパートの購入が可能

自営業

最低35,000米ドルの投資
年間20,000米ドル以上の取引

イノベーター職業許可証

革新的プロジェクトへの投資を希望する
投資家は、40,000米ドルの投資で職業
許可証の申請が可能

または
イノベーター職業許可証を持つ
インキュベーターによる支援を受けた
スタートアップ企業には、
設備投資義務なし

老後の生活

「新規アクティビティとしての
シルバーエコノミーの促進」

シルバーエコノミー早わかり

669人

— 現在モーリシャスに
居住

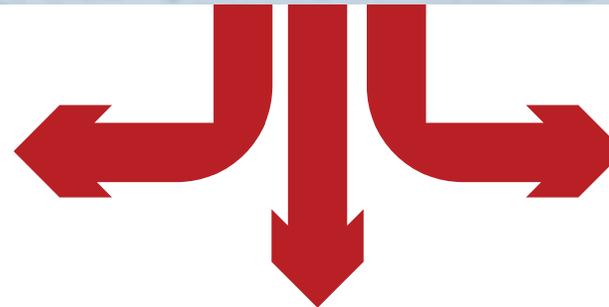
推計:

5,000

5年後

20,000

10年後



インパクト

5,500

=

1年間に33億モーリシャスルピー

外国准退職者施設:
今後10年間で15,000戸を建築

インセンティブ

- 月々の送金額に対し2,500米ドルから1,500米ドルへ
- 居住許可証
- 所得税免除（5年間）
- 医療機器に対する関税免除
- 帰国時の関税免除（最大200万モーリシャスルピー）

アフリカは、遠いと考えていませんか？
まずはモーリシャスの魅力に触れてみて
ください。

EDBが全面的にお手伝いいたします。

ぜひご検討ください！



**ECONOMIC
DEVELOPMENT
BOARD** MAURITIUS



ありがとうございました

